

試験会場

検定試験はダンテ・アリギエーリ協会本部により認定された検定会場で行われます。お近くの検定会場を探すには、ホームページ上のリストをご覧ください。またはPLIDA事務局でもご案内いたします。

検定受験料

受験料の詳細な情報は、各国のダンテ・アリギエーリ協会支部までお問い合わせ下さい。

概要

PLIDAイタリア語検定試験についての内容、実施方法などの詳細は、PLIDAイタリア語検定試験のガイド(イタリア語概要)に記載されています。本書をご希望の方は、ローマの本部へお申し込みいただくことができる他、各支部にも常備してあります。

ネットでのPLIDA情報

すべての検定会場のリスト、概要、その他の資料(イタリア語に関する知識のレベルチェック、練習問題、過去の検定における出題例)などは、PLIDAのホームページ上でご覧になれます。 <http://www.ladante.it/plida/>。

お問い合わせ先:

ダンテ・アリギエーリ協会本部
SOCIETÀ DANTE ALIGHIERI

Presidenza Centrale

Piazza Firenze, 27 00186 Roma - Italia

Tel. +39.06.6873694/5 Fax +39.06.6873685

plida@ladante.it

Tel. +39.06.6873787



www.ladante.it



SOCIETÀ DANTE ALIGHIERI
IL MONDO IN ITALIANO

ダンテ・アリギエーリ協会




PLIDA
イタリア語検定

日本語版

イタリア語検定試験

PLIDA (Progetto Lingua Italiana Dante Alighieri) 証明書は、イタリア外務省(1993年11月4日 第1903号協約)とローマ“La Sapienza”大学による承認のもと(2004年6月29日号 協約)、ダンテ・アリギエーリ協会が発行する公的な資格認定証です。PLIDA はイタリア政府の労働社会政策省および教育・大学・科学研究省からも(2006年10月9日 第1906号法案)、外国人学生の大学への入学を促進するための資格として公認されています。

PLIDAは、日常的な場面でイタリア語を使うことのできる、最も初歩的なA1から、イタリア語を母国語として教育を受けた人の実力と同等の最上級C2まで、6つのレベルにわたり、外国語としてのイタリア語の能力を証明するものです。

レベル

PLIDAの6つのレベルは、それぞれ欧州委員会が定めた「言語に関する基準の共通枠組み(Common European Framework for Languages)」の6つのレベルに対応しています。

イタリア語初級 (基礎段階)

PLIDA A1 =	言語に関する基準の共通枠組み A1	(基礎I)
PLIDA A2 =	言語に関する基準の共通枠組み A2	(基礎II)

イタリア語中級 (自立段階)

PLIDA B1 =	言語に関する基準の共通枠組み B1	(中級I)
PLIDA B2 =	言語に関する基準の共通枠組み B2	(中級II)

イタリア語上級 (上級段階)

PLIDA C1 =	言語に関する基準の共通枠組み C1	(上級I)
PLIDA C2 =	言語に関する基準の共通枠組み C2	(上級II)

2つの特別検定試験

PLIDAには**PLIDAジュニア**と**PLIDAビジネス**の2つの特別検定があります。

PLIDAジュニア

13歳から18歳までの方を対象とした検定です。通常のPLIDAと同様の形態をとり、同様の公的価値を有します。学校、スポーツ、余暇など、若い受験者の生活環境に近い内容を取り扱います。**PLIDAジュニア**のレベルは、A1からC1にわたり、**言語に関する基準の共通枠組み**の最初の5つのレベルに相当します。

PLIDAビジネス

ビジネスや金融の部門でイタリア語を使う方を対象にしています。**言語に関する基準の共通枠組み**のB1、B2、C1にあたる3つのレベルでの学力を検定します。

対象者

上記3種類の検定試験は、イタリア語を母国語としない学習者の方々を対象に行われます。受験者は自身の実力にもっと近いと考えるレベルを選ぶことができますので、易しいレベルの試験を順に受ける必要はありません。また同じ試験期間内に複数のレベルの試験を受けることも可能です。

試験の構成

検定は基本的な言語能力を測るため、**聞き取り、読解、作文、会話**の4つの科目からなります。試験時間はA1の90分から、C2の210分まで幅があります。

合格と採点基準

各試験は30点を満点とします。合格のためには4科目の全てで、30点中18点を取る必要がありますので、合格の基準となる総得点は、最低120点満点中の72点から、最高120満点中120点までです。受験者が4つの試験のうち3科目で及第点に達している場合は、次期の検定試験において、前回合格点に達しなかった科目のみを受験する資格が与えられます。

検定の時期

試験の実施日は、すべての支部に共通した日時が、あらかじめ定められます。

試験	実施期日	申し込み締め切り
PLIDA	5月	4月10日
	11月	10月10日
PLIDAジュニア	6月	5月10日
	10月	9月10日
PLIDAビジネス	6月	5月10日